

## 安曇野・大北地域の高等学校を考える合同部会（第2回会議）次第

日時：令和3年4月26日(月) 午前10時  
場所：サン・アルプス大町（大町市）

### 1 開 会

### 2 挨 拶

### 3 新構成員紹介

### 4 会議事項

#### (1) 資料説明

- ・「第1期長野県高等学校再編計画まとめと課題の整理（中高一貫校・総合技術高校 増補版）」（抜粋）
- ・再編・整備の進め方について

#### (2) 県内3校の総合技術高校の取組について

- ・須坂創成高等学校 学校長 西澤国之 先生
- ・佐久平総合技術高等学校 学校長 田中信明 先生
- ・飯田OIDE長姫高等学校（学校長 松原 均 先生）資料提供のみ

#### (3) 質疑応答

#### (4) 意見交換

（論点）活力ある専門高校の学びについて

この地域に、総合技術高校の学びは必要か

#### (5) その他

次回 令和3年5月14日（金）14～16時 会場：サン・アルプス大町

### 5 閉 会

#### 【配布資料】

- ・次第を表紙に綴じたもの（構成員名簿、開催要綱）
- ・座席配置図
- ・「第1期長野県高等学校再編計画まとめと課題の整理（中高一貫校・総合技術高校 増補版）」（抜粋）
- ・第2章 再編・整備の進め方（「再編・整備計画【二次】（案）」の抜粋）
- ・総合技術高校3校の資料  
（学校要覧、学校パンフレット、3つの方針、ランドデザイン 他）

## 安曇野・大北地域の高等学校を考える合同部会の経緯

	主な発言内容・論点
<p><b>第1回会議</b>            令和3年3月11日(木)            安曇野市穂高会館            公民館棟            第1・2会議室</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ I Tの知識、技術は必修。</li> <li>・ 大学と総合技術高校がうまく結びついて県の取組とつながることが必要。</li> <li>・ 何を求めて、どこに目的を持っていくのか。</li> <li>・ 総合技術高校の教育効果、成果の詳細な説明が欲しい。</li> <li>・ 夢を明確に持てるかどうか、高校をつくる重要なポイント。</li> <li>・ 利便性や経済的効果だけをもって場所を決めると、それ以外の地域が疲弊。設置場所の検討を慎重に。</li> <li>・ 農業は専門教育の中にオーバーラップした商業、工業との連携が重要になることは間違いない。</li> <li>・ (高校は) 多様な生徒が、多様な科目で将来の設計を考える時間、そういう意味での総合技術高校というのが大事。</li> <li>・ 私立高校との折衝も合わせた上で検討することが大切。</li> <li>・ 今までの高校数を維持しようとするれば、先生の質は落ち、教育の劣化に繋がる。</li> <li>・ 会議について、資料の説明を省いていただきたい。</li> <li>・ 普通高校も(再編が)待ったなしの状況。</li> </ul> <p><b>【座長の論点まとめ】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 会議マネジメントの改善</li> <li>・ 公立と私立の関係</li> <li>・ 総合技術高校の枠組み(カリキュラム、教育課程の内容、キャリア教育の状況)の理解、先行事例の資料提供等が必要。</li> </ul>
<p><b>第2回会議</b>            令和3年4月26日(月)            サン・アルプス大町            大会議室</p>	